

## 平成 26 年度生田緑地マネジメント会議第 4 回運営会議 議事録

1. 日 時 平成 27 年 1 月 28 日(水) 18:30~20:30

2. 場 所 生田緑地東口ビジターセンター2F

### 3. 議事概要

#### <承認事項>

- どんぐり山トラストの会入会の承認について
- 情報発信・後援の手引きについて

#### <報告事項>

- 第 2 回みどりのサロンについて
- 枳形山斜面地のモニタリングについて
- ぐるっとガイドツアーについて
- 第 3 回自然会議の報告について
- マネジメント会議会員の自然に関わる活動の調整について
- 奥の池清掃に伴う生物保護作業について
- 改修・整備事業の進め方について
- 今後の整備について
- 保全・利用方針について
- マネジメント会議会員からの情報提供

#### <協議事項>

- 生田緑地のルールについて（グループワーク）

#### <その他連絡事項>

- 活動計画・報告書の提出について
- 全体会の開催について
- 役員のおすすめ、コアメンバーの希望確認について
- その他

### 4. 配布資料

- 資料-1・・・生田緑地マネジメント会議新規入会について
- 資料-2・・・生田緑地マネジメント会議会員の情報提供に関する手引き
- 資料-3・・・第 2 回みどりのサロンニュースレター
- 資料-4・・・平成 26 年度生田緑地モニタリング開催報告
- 資料-5・・・体感っ！生田緑地！！「専修大学生と行く！ぐるっとガイドツアー」の開催状況
- 資料-6・・・生田緑地マネジメント会議会員の自然にかかわる活動の調整について
- 資料-7・・・生田緑地における改修・整備事業の調整方法について
- 資料-8-1・・・工事予定箇所
- 資料-8-2・・・クラブハウス跡地説明会・意見交換会 議事摘録
- 資料-9・・・生田緑地の自然の保全・利用方針(案)
- 資料-10・・・生田緑地のルールの課題と方向性について
- 参考資料-1・・・第 3 回運営会議議事録
- 参考資料-2・・・平成 26 年度 第 3 回運営会議ニュースレター

## 5. 議事内容

### ○挨拶等

#### (事務局)

- ・ 平成 26 年度生田緑地マネジメント会議第 4 回運営会議を開催する。  
(配布資料の確認と議事の案内を行った。)
- ・ 参加者 16 名で会議は成立した。

### ○承認事項【生田緑地マネジメント会議新規入会について】

#### (事務局)

- ・ 生田緑地・どんぐり山トラストの会から、昨年 11 月 27 日入会申し込みが来ているので承認をお願いしたい(会長)
- ・ 入会を承認する人は挙手をお願いしたい。
- ・ (承認者挙手、賛成多数。) どんぐり山トラストの会入会を承認する。

### ○承認事項【情報発信・後援の手引きについて】

#### (事務局)

- ・ 情報発信、後援については、今後別紙の手引きに従って運用を考えている。特に異議がなければ承認を行いたい。

#### (会長)

- ・ 配布資料の後援の手引きについては、承認が会長権限になっているが、運営会議での審議にしてもらいたい。会長に権限を集中させるのはよくないと考える。
- ・ 運営会議による承認については、会議が開催されない場合はメール一斉配信を行い、特に反対意見が出なければ承認という形にすればよい。運用後問題が生じた場合は、その都度見直しを加えていく形で進めていけばよい。これで承認をお願いしたい。
- ・ (承認挙手、賛成多数。) 情報発信・後援の手引きを承認する。

### ○報告事項【第 2 回みどりのサロンについて】

#### (事務局)

- ・ 昨年 11 月 19 日に第 2 回みどりのサロンが開催された。
- ・ 当日は科学館の佐藤幹哉さんをお迎えして、ほうおう座流星群の話など普段聞けない貴重な話を伺った。
- ・ フリートークでは、参加者どうしでざっくばらんな話ができ、貴重な機会なので次回は是非参加してほしい。

### ○報告事項【ぐるっとガイドツアーについて】

#### (事務局)

- ・ 昨年 11 月 29 日に専修大学課題解決型インターシップと連携して、「ぐるっとガイドツアー」を実施した。

#### (会長)

- ・ 専修大学インターンシップ生、マネジメント会議会員の連携の場として貴重な取

り組みであるので、これからも連携を深めていってほしい。

#### ○報告事項【第3回自然会議の報告について】

(自然会議副会長)

- ・ 昨年12月27日に第3回自然会議を実施した。今回は、外来種を見つけて通報してくれた人や駆除活動を体験した人にも参加してもらい、感じたこと、思ったことを交えた会議にすることを試みた。
- ・ 広報用の見やすい資料を作成する予定である。

#### ○報告事項【マネジメント会議会員の自然に係る活動の調整について】

(生田緑地運営共同事業体協働担当)

- ・ 園路外に立ち入る調査・活動を行う団体に、3月初旬に実施する「H26年度第4回自然会議」への出席を求め、個々の団体の活動計画についての協議・調整を行う。

#### ○報告事項【奥の池清掃に伴う生物保護作業について】

(生田緑地整備事務所)

- ・ 奥の池の水質改善のため、3月初旬から2週間の予定で、池の底に堆積した泥を除去する作業を行う。
- ・ 2月28日(土)に池の在来生物の保護を行う。
- ・ 詳細は後日メール等で送付するが、当日手伝える方は協力をお願いしたい。また、作業は一般の方の見学可能である。在来生物保護についてのPRもしていきたい。

#### ○報告事項【生田緑地における改修・整備事業の調整方法について】

(生田緑地整備事務所)

- ・ 昨年度第4回の運営会議で一度提示させてもらったが、その際の見解も踏まえ、別紙資料に示すとおり、「計画段階」に上位計画などを含む対象地の確認と、「完成段階」としてモニタリングを追記した。
- ・ 今後はこの流れに沿って、マネジメント会議等の場を使って市民との調整を図っていきたい。

(向ヶ丘遊園の緑を守り、市民のいきいの場を求める会)

- ・ 早速ゴルフ場のクラブハウス跡地整備で実践してほしい。
- ・ 市の関係部署にも徹底してほしい。

(自然会議副会長)

- ・ 保全・利用方針との関連がわかりにくい。どう基本方針とからめていくのか。

(生田緑地整備事務所長)

- ・ 後程、新たなエリアの保全・利用方針の策定についての考え方を示す予定だが、保全・利用方針と整備の関係はきちんと考えていきたい。

(副会長)

- ・ どのように進めていくのかは具体の事例がないとわかりにくい。事例があればそれに基づいて具体の進め方を報告してほしい。

## ○報告事項【今後の整備について】

### (川崎市みどりの保全整備課)

- ・ 前回のクラブハウス跡地説明会・意見交換会の意見を受けて設計案の検討を進めている。
- ・ 展望機能は確保する方向で検討しているが、展望機能以外の要望については、具体的に今後どのような造成を行っていくかと併せて検討していく。
- ・ 隣接するゴルフ場とは空間的、景観的な一体性を考慮したい。またクラブハウス側から見た目線も考慮したい。

### (向ヶ丘遊園の緑を守り、市民いこいの場を求める会)

- ・ 設計が決まってからでは意見を反映できない。計画が固まった段階で説明会があるということではないのか。

### (自然会議副会長)

- ・ 基本計画と実施設計が同時に進んでいるという話はおかしい。実施設計に入る前に計画ができていないはずではないのか。まず計画案を協議させてほしい。

### (生田緑地整備事務所)

- ・ 工事の規模によっては、設計と計画がある程度重なって進行する場合もありえる。緑地内のすべての工事について設計と計画が明確に線引きできないケースもあるので柔軟に考えてほしい。

### (会長)

- ・ 規模の大小にかかわらず、基本的なものが決まっていなのに設計に入るということはあり得ないのではないのか。

### (副会長)

- ・ クラブハウス跡地については、当初、生田緑地の利用者はだれでも利用できる、跡地利用については白紙という説明だったと思う。どこまでが白紙になったのか現在進行形で進んでいるため、内容にこだわっているのである。結果がどうであれ、どういうプロセスを経て整備がすすめられたのかわかるような事例にしてほしい。

### (会長)

- ・ クラブハウス跡地整備については、もう1回意見交換できる場を設けてもらいたい。
- ・ 実現できないことについては、なぜ実現できないのか丁寧に説明してほしい。ブラックボックスは作らないでほしい。

## ○報告事項【保全・利用方針について】

### (生田緑地整備事務所)

- ・ この図に示すように、ゴルフ場の部分をゴルフ場地区・景観再生エリアとし、ばら苑裏門から安立寺方面のエリアを東地区・自然環境保全管理エリアに追加したいと考えている。
- ・ 細かいエリア設定などは、今後議論させていただきたい。
- ・ 今後、整備が行われる可能性があるエリアについては、順次エリアの指定のない

場所についてもどうするのか議論していきたい。

#### ○報告事項【柘形山斜面地のモニタリングについて】

(自然会議会長)

- ・ 資料のとおり、昨年 11 月 22 日に柘形山の斜面地工事箇所に対して工事後の状況を見て考えるためモニタリングを実施し。
- ・ 会員同士が立場に関係なく発言し、3つの視点の合意が得られた。
- ・ 今後も1年に1回くらい実施していきたい。

(会長)

- ・ 生田緑地をみんなで見守るという意味で大変に大事な取組である。今後も会員にはぜひ参加してほしい。

#### ○報告事項【マネジメント会議会員からの情報提供】

<「Google Ingress」の活用について（多摩区観光協会）>

- ・ スマートフォンアプリの「グーグル・イングレス」という機能を用いてまちなかを散策するゲームが流行しつつある。
- ・ 生田緑地やその周辺でもいくつかのポイントがミッションポイントとして登録されている。ぜひ一度試していただきたい。

#### ○協議事項【生田緑地のルールについて】

(事務局)

- ・ 第3回の運営会議では、ワークショップでそれぞれに生田緑地でやりたいことを議論して頂いたが、今回、それを踏まえて事務局の方で「喫煙モラルの向上」、「生物採集」、「中央広場の利用」という3つのテーマに集約し、これからそれぞれのグループに分かれてもらってルールの方向性を議論してもらうこととする。

#### ○ワークショップ（3つのテーブルでワークショップを行った。）

(生物採集グループ)

- ・ 生物を傷つけるルールは良くない。
- ・ 子供に限りキャッチ&リリースなら認めてもよいのでは。
- ・ ザリガニなどの外来種はむしろ採って持って行ってほしい。
- ・ 持ち込まないでというアピールは積極的にすべき。
- ・ 生物採集を注意する人が必要である。注意する人が知識を持っていないといけない。
- ・ 子供が採っているのは見逃してもよいのでは。親がいたら注意はする。
- ・ 考え方を広く知ってもらうことが重要である。

(喫煙マナーの向上グループ)

- ・ 将来的には全面禁煙にしたい。
- ・ 現実的には喫煙できないためイライラして隠れて喫煙している人がいる。
- ・ 喫煙場所を設けて分煙を行うことも検討したいが、現行ルールを維持していくの

が望ましく、喫煙場所の追加や設定は新たな問題も想定されるので難しいと思う。

- ・ 看板、チラシ等で禁煙を周知することを推進することが望ましい。

#### (中央広場の利用グループ)

- ・ 子供のサッカーボールくらいあっても怪我はしない。認めてもよいのではないか。
- ・ あらかじめ使ってよいボールの種類を決め、ビジターセンターで貸し出すなどしてはどうか。
- ・ 最近の公園は自由に遊べなくて子供たちがかわいそう。自由にやらせてあげればよいのではないか。その趣旨に賛同できる人が公園を利用すればよい。
- ・ 一度期間限定でボール遊びの規制をなくしてはどうか、その時問題が出たかでなかったかで今後の継続を決めればよい。
- ・ テントについては、中央広場には何も置かないことがコンセプトだったことを考えれば認めるべきではない。
- ・ 周辺部に木陰やよしずなどを設けてあげればよいのではないか。
- ・ 中央広場のコンセプトは、看板にして利用者に周知すればよい。

#### ○その他

##### (会長)

- ・ マネジメント会議各団体は、活動計画、報告書の提出をお願いします。
- ・ 全体会議は3月24日(火)9:00~11:00で開催します。

以上